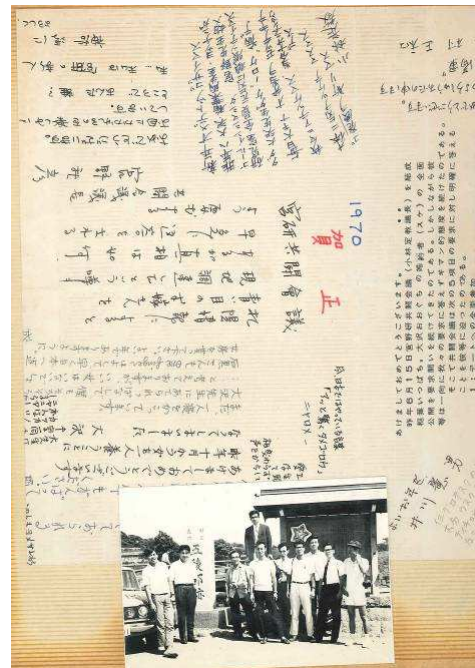
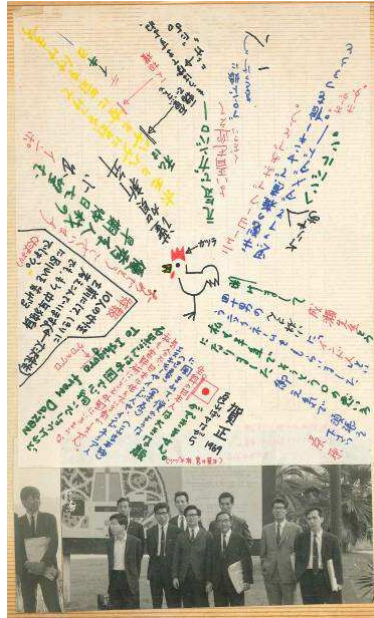


私の綱領: 宮野研究室



実験研究上の心得

名古屋工業大学建築学科 宮野研究室

1. 整理整頓を心がけること。実験や作業が終わった時は必ず器具や道具類を元の位置に戻しておくこと。
2. 研究室では常に静粛に、動作は確実であること。特に、実験室内では充分動作に注意を払い、事故を起こしたり器物を損じたりせぬこと。
3. 実験室を常に清潔に保つこと。空瓶や食べ物の殻を床などに散乱させぬこと。また、徹夜実験で泊り込んだ後は、起床と同時に見苦しくないように片付けること。
4. 戸締り、ガスの元栓、電気、水道に注意すること。最後にその部屋を去る者が盗難、火災、ガス漏れ、水漏れなどの災害を防止するために上記の点を充分確認した上で鍵をかけること。特に、実験の途中で部屋を留守にする場合などでも必ず上記の点に注意すること。
5. 実験室で昼間からラジオを大きくかけたり、碁将棋をやることを禁ずる。
6. ものを大切にすること。特に、実験材料の切れ端をそのまま取り捨てたりしないで、次の用に立つように整理しておくこと。
7. インク瓶のふた、糊のふた、セメダインのふた、記録用インクのふた、薬品のふたなどは必ずその都度するように習慣づけること。ボルトとナット、ビスとナットを始め、およそ組になっているものは用済後も必ず組にしておくことは研究者として当然の心得である。